



プリンセス・クルーズ 2014年 日本発着クルーズ 「早期予約割引第2弾」と「ファミリー割引」が登場

プリンセス・クルーズは2014年の日本発着クルーズの「早期予約割引第2弾」と「ファミリー割引」を発表した。

●早期予約割引第2弾

2014年3月31日までにダイヤモンド・プリンセスおよびサン・プリンセスの日本発着クルーズを予約すると、1室2名までに適用され、1人あたり最大で1万円引きとなるもの。割引額はクルーズ日数と客室カテゴリーにより異なり、下記表のようになる。

クルーズ日数	客室カテゴリー	2名1室利用の 1人あたりの割引金額 [1名1室利用の場合]
8～11日間	スイート、ミニ・スイート、海側バルコニー、海側プレミアム	¥10,000 [¥20,000]
	海側、内側	¥5,000 [¥8,000]
5日間	スイート、ミニ・スイート、海側バルコニー、海側プレミアム	¥5,000 [¥10,000]
	海側、内側	¥2,500 [¥5,000]

●ファミリー割引

2014年の日本発着クルーズのうち、特定の出発日のクルーズに「ファミリー割引」を導入する。これは、ゴールデンウィークや夏休みなど、ファミリー旅行にお勧めの出発日が対象となっており、18歳未満の乗船客が2人部屋の3～4人目となる場合、1人あたりの3～4人目代金が全カテゴリー共通で一律25,000円という嬉しいプラン。

プリンセス・クルーズは、世界的なクルーズ会社として過去最大規模で日本市場への配船を決定。2013年のサン・プリンセスでの成功を踏まえ、2014年はサン・プリンセスに加え、日本の三菱重工長崎造船所で建造されたダイヤモンド・プリンセスも投入。2隻で、横浜、神戸、外国客船初の小樽をホームポートとし、5～11日間の日程で、合計42本と、日本発着クルーズを更に拡大。約10万人の送客を予定している。

2隻とも2014年の日本発着クルーズを前に日本人向けの改装を実施。サン・プリンセスは、30億円をかけた改装が今年8月に完了。2013年の日本発着クルーズで人気を得た寿司バーを本格的な寿司レストランに改装したほか、改装されたアトリウムの一部にインターナショナル・カフェを新設した。ダイヤモンド・プリンセスの改装は2014年春に行われる予定で、その目玉は820平方メートル(約250坪)の日本式大浴場の新設。岩風呂や木の素材を用いた大浴場が作られ、日本人がゆったりとリラックスできる環境を提供する。また、屋外にはスパプールと足湯エリアが設置され、目の前に広がる大海原を堪能できる。また、66席の寿司レストランも新設され、本格的な寿司、刺身などと共に日本酒も楽しめる。また、デザートにはあずきを添えた抹茶アイスを用意する予定。

以上